

請 願 文 書 表 (1 6 - 4 - その 1)

- 1 受理番号 請願第1号 平成28年11月17日受理
- 2 件 名 学校再編に関する請願
- 3 請 願 者 住 所 君津市奥米71番地
団体名 清和の未来を考える会
氏 名 代 表 奈良輪 美 夏 外2
署名者 1, 396名

4 趣 旨

本年7月、「学校再編計画」の「第1次実施プログラム(案)」が、突然新聞紙上に発表されました。その清和地区に関する内容は、

- ① 清和中と小糸中を統合し、使用校舎は小糸中とし、実施開始を平成30年度からとすること。
- ② 三島小と秋元小を統合し、使用校舎を清和中とし、実施開始を平成31年度からとすること。

であります。この計画の提示内容は、この間に3回行われた説明会やパブリックコメントで出された多くの疑問や反対の声を無視し、上記の計画以外の選択肢を提示することなく、一方的に押し付けるものです。

私たちがこの計画を懸念する問題は、

- 1、小中学校とも学区が広すぎ、通学上の安全確保、通学時間や距離の不公平、子どもの生活や保護者負担の増大などの問題です。
- 2、清和から中学校が無くなることにより、地域の衰退に繋がり、過疎化に一層の拍車をかけ、地域の将来に多大な影響をもたらす問題です。
- 3、上記の問題を抱えたままで、11月の市議会全員協議会を経て12月議会に上程される動きがあることに大変な危機意識を持っている問題です。

地域の盛衰にかかる重要な問題を、何もなかったかのように決定されることになれば、これから、中山間地域で未来に向かって生きていく子どもたちに重要な禍根を残すこととなります。このことに立って、以下の2項目について、君津市行政関係機関に強く働きかけてください。

- I. 学校再編「第1次実施プログラム(案)」の見直し修正をすること。
- II. 学校統廃合においては、性急に推し進めることなく、時間をかけて地域住民の合意形成を図ること。

5 紹介議員 三 浦 道 雄

6 付託委員会 教育福祉常任委員会